

事業番号	116
------	-----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	分別・リサイクル等推進事業			担当課	ごみ減量課																						
事業期間	開始年度	～	終了予定年度	担当係	減量係																						
総合計画	めざすまちの姿	4 自然と環境に配慮したきれいなまち																									
	目標	② 資源循環型社会を構築する（リデュース・リユース・リサイクル）																									
	成果指標	リサイクル率	中間目標 (H27)	37%	最終目標 (H32)	38%																					
予算区分	一般会計	4 款 衛生費 2 項 清掃費 1 目 塵芥処理費																									
	細事業	145 廃棄物対策費（分別・リサイクル等推進事業）																									
位置づけ	関連計画	湖西市一般廃棄物処理基本計画、湖西市一般廃棄物処理実施計画																									
	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、湖西市における廃棄物の減量及び適正処理に関する条例と規則																									
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他																										
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（																										
対象（誰のため）	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他																										
事業の目的（何のため）	資源循環型社会の構築を目的とする。																										
内容（概要）	<p>○家庭から資源物回収拠点に出された資源ごみの収集運搬</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>湖西地区収集</td> <td>新居地区収集</td> </tr> <tr> <td>飲料缶 ペットボトル</td> <td>2回/週</td> <td>隔週1回</td> </tr> <tr> <td>白色トレイ</td> <td>1回/週</td> <td>隔週1回</td> </tr> <tr> <td>プラスチック製容器包装</td> <td>3回/週</td> <td>1回/週</td> </tr> <tr> <td>空きびん</td> <td>1回/週</td> <td>隔週1回</td> </tr> <tr> <td>乾電池</td> <td>1回/月</td> <td>1回/月</td> </tr> <tr> <td>スプレー缶</td> <td>隔週1回</td> <td>隔週1回</td> </tr> </table> <p>○リサイクル資源集団回収交付金（PTA、子ども会等） ○プラスチック製容器包装処理業務 ○資源物回収奨励交付金</p>							湖西地区収集	新居地区収集	飲料缶 ペットボトル	2回/週	隔週1回	白色トレイ	1回/週	隔週1回	プラスチック製容器包装	3回/週	1回/週	空きびん	1回/週	隔週1回	乾電池	1回/月	1回/月	スプレー缶	隔週1回	隔週1回
	湖西地区収集	新居地区収集																									
飲料缶 ペットボトル	2回/週	隔週1回																									
白色トレイ	1回/週	隔週1回																									
プラスチック製容器包装	3回/週	1回/週																									
空きびん	1回/週	隔週1回																									
乾電池	1回/月	1回/月																									
スプレー缶	隔週1回	隔週1回																									
これまでの改善・見直しの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新居地区の食品缶が不燃物へ分別変更（H23.1～） ・新居地区のプラスチック製容器包装の分別収集開始（H23.1～） ・ごみステーションでの剪定枝、草のモデル回収 ・資源物回収拠点等での古紙のモデル回収 ・公共施設での古紙回収 																										

2. コスト

（単位：千円）

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	84,230	84,816	86,185	(内訳)
	決算	79,925	79,578		物件費(委託料、印刷製本費等) 70,602
財源内訳	国庫支出金				補助費等(交付金) 8,931
	県支出金				維持補修費(資源物回収拠点整備) 45
	地方債				
	その他				
	一般財源	79,925	79,578		79,578
職員人件費		8,783	12,812	9,839	人工 1.3 人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
		ルール違反ごみの発生量	kg	0	0	
			目標	0		
			実績	34,559	26,060	
			目標			
			実績			
			目標			
			実績			
実績・改善	平成23度活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民へのごみ分別方法の啓発 広報12回、イベント参加2日、説明会や施設見学を27回行った。 資源物回収拠点の増設 2か所増設 リサイクル資源集団回収奨励金の開催回数104回、1,505トン収集 				
	課題・問題点となった事項	<ul style="list-style-type: none"> 資源ごみの分別の品目追加 				
	どう対処したか	<ul style="list-style-type: none"> 古紙回収拠点の設置 				
	改善点	<ul style="list-style-type: none"> 不法投棄監視カメラのごみステーションへの設置を行った。 ごみ出しルールの注意喚起看板をごみステーションへ掲示した。 剪定枝・草、古紙のごみステーション収集のモデル事業を行った。 				効果額 H24-H23 (千円)
自己評価	事業目的の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 周知を行っているものの、認知不足である。 				
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	<ul style="list-style-type: none"> 資源ごみの収集は、ごみ減量のほか、3R促進により、資源循環型社会の形成に寄与することができることから、分別収集、リサイクルは時代の要請であるため、事業実施の必要性がある。 				
	判定	A 継続	より一層の充実を図り実施	事業主体	市	
	判定理由	<ul style="list-style-type: none"> 資源循環型社会の構築の、より一層の促進のため、事業実施が必要である。 				
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働による更なるごみの分別と減量 子ども会等の集団回収の支援 粗大ごみ等の有料化 ごみ減量市民会議の設立 				